

5.15 沖縄平和行進参加報告書

東北地方ひたち支部 酒井 人士

私は、今回沖縄平和行進2回目の参加となりました。本土復帰50周年ということで視察に行く機会が多くあり、行進は一日だけという前回とは全く違う運動でした。

前回は、デモ行進の印象が強くありましたが、今回は視察が多かったため、より一層沖縄の歴史を勉強でき、しっかり知識をつけることができましたと思います。

行進当日、全港湾は第3ブロックの先頭で団長を筆頭にシュプレヒコールをあげながら行進をしました。前回は思いましたが、本当に「全港湾カッコいいな」と思いました。

どこの団体よりも目立っていて声が出ていてまとまりがあり初対面の人たちが多い中でここまで団結して行動できていることに改めて全港湾の凄さを感じました。

また沖縄の問題はすごくシビアで難しい問題で原発問題とも似ていると思いました。実際には基地で働いている人たちもおり、簡単に基地を無くすことができない「何か」があるんだと思いました。

だけど、いつか変わると信じて今後も行動していきたいです。

コロナ禍ではありましたが、他の支部や全国の仲間たちと仲良く話すことができてすごく嬉しかったです。これから横の繋がりを大事にして東北の活動も東北だけでなく他の地方の人たちも巻き込んで行動できたらいいなと思いました。

また、今回学んだこと活かして次の行動に繋がれたらいいなと思います。沖縄平和行進は今後も長い闘いになると思いますが、全国の仲間と団結して行動を続けていきたいです。